

藤原ナチュラルヒストリー振興財団 設立40周年記念 公開シンポジウム

海と地球の

自然史

変わりゆく海洋環境から
海洋プラスチックごみまで地球の問題を考える

2021年10月24日



会場 仙台国際センター【3階・中会議室「白檜1」】

オンラインと会場のハイブリッド開催 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、
オンライン配信のみになる可能性があります。

主催 ● 公益財団法人 藤原ナチュラルヒストリー振興財団

共催 ● 東北大学 / 東北福祉大学

後援 ● (国研) 海洋研究開発機構 / 自然史学会連合 / 日本分類学会連合 / (公社) 日本動物学会 / (公社) 日本植物学会 / (一社) 日本地質学会 / (一社) 日本生態学会 / (公社) 日本地球惑星科学連合 / 日本古生物学会 / 日本海洋学会 / (公財) 日本自然保護協会 / 宮城県教育委員会 / 仙台市教育委員会 / スリーエム仙台市科学館 / NHK 仙台放送局 / tbc 東北放送 / 河北新報社



公益財団法人
藤原ナチュラルヒストリー振興財団

海と地球の

自然史

変わりゆく海洋環境から
海洋プラスチックごみまで
地球の問題を考える

趣旨

自然は、今、私たちの将来に警告を発しています。特に海洋には深刻な問題があります。温暖化、海洋生態系の崩壊、マイクロプラスチックなどによる汚染、資源の枯渇といった問題は、自然史に、今までにない脅威の歴史を刻もうとしています。問題の解決には、長期にわたる海洋調査、高い精度の予測などの科学的データが不可欠です。海洋科学者はそれを手に入れるための最前線にいます。彼らの声を聴き、私たちの海と地球の持続可能な将来について一緒に考えます。

日時

2021年10月24日 日 13:00▶17:00

会場

仙台国際センター [3階・中会議室「白檀1」]

オンラインと会場のハイブリッド開催 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン配信のみになる可能性があります。



交通のご案内

【仙台駅】から地下鉄東西線
【国際センター駅】徒歩1分
※公共交通機関をご利用ください。

〒980-0856
仙台市青葉区青葉山無番地

プログラム

- 13:00▶13:10 開会の辞
- 13:10▶13:50 原田尚美 (海洋研究開発機構地球環境部門・部門長)
北極域の海洋生物の現状と展望
- 13:50▶14:30 鈴木勝彦 (海洋研究開発機構海底資源センター・センター長、東北大学連携客員教授)
広い海から限られた海底資源をどのように探すか
- 14:30▶14:40 休憩 (10分)
- 14:40▶15:20 土屋正史 (海洋研究開発機構 海洋プラスチック動態研究グループ・グループリーダー代理)
海洋マイクロプラスチック汚染問題にどう取り組むか
- 15:20▶16:00 須賀利雄 (東北大学大学院理学研究科・教授)
海の温暖化 気候変動は未来をどう変えるか
- パネルディスカッション 司会 井田徹治 (共同通信社) [講演者4名]
- 16:00▶16:55 藤井豊展 (東北大学准教授)
安中さやか (海洋研究開発機構副主任研究員、東北大学准教授)
- 16:55▶17:00 閉会の辞

主催 ● 公益財団法人 藤原ナチュラルヒストリー振興財団
 共催 ● 東北大学 / 東北福祉大学
 後援 ● (国研) 海洋研究開発機構 / 自然史学会連合 / 日本分類学会連合 /
 (公社) 日本動物学会 / (公社) 日本植物学会 / (一社) 日本地質学会 /
 (一社) 日本生態学会 / (公社) 日本地球惑星科学連合 / 日本古生物学会 /
 日本海洋学会 / (公財) 日本自然保護協会 / 宮城県教育委員会 /
 仙台市教育委員会 / スリーエム仙台市科学館 /
 NHK仙台放送局 / tbc東北放送 / 河北新報社

申込者の個人情報、本シンポジウムの適切な運営を行うためのみに使用します。尚、未成年者は、保護者の方の同意を得た上で、個人情報をご提供下さい。

参加申込・お問い合わせ

詳細・申込方法は財団Webサイト
<https://fujiwara-nh.or.jp> でご確認下さい。

- 申込開始: 2021年8月2日(月)
- 対象: 一般、大学生、高校生、研究者、教員
- 締切: 定員に達した時点で締め切ります。

参加費
無料

公益財団法人
藤原ナチュラルヒストリー振興財団

東京都目黒区上目黒1-26-1 中目黒アトラスタワー 313
2021symposium-s@fujiwara-nh.or.jp



公益財団法人
藤原ナチュラルヒストリー振興財団